神戸・ポーアイ

神戸発の科学技術紹介

青少年科学館改修

あす公開 体験型など目玉

神戸・ポートアイランドの「バンドー神戸青少年科学館」の第4、5展示室のリニューアルが完了し、24日、内覧会があった。関係者や同館の会員らが、一般公開に先駆け、新たな展示の魅力に触れた。　（坂山真里緒）

第4展示室「神戸の科学と技術」
リニューアルオープン

㊤ハンググライダーに乗ったような感覚で神戸のまちを探求し、企業や研究機関を学ぶアトラクションも　㊦全面リニューアルされた展示室。神戸に関連が深い科学技術が紹介されている＝いずれもバンドー神戸青少年科学館

同館は2014年の開館30周年を機に、随時、展示物や設備の更新を進めている。本年度は、第4、5展示室とプラネタリウムのリニューアルを行った。

都市の科学を紹介していた第4展示室は、テーマを「神戸の科学と技術」に変更し、神戸から発信される科学技術を学ぶ。医療やものづくりなど四つの分野に分け、課題に挑戦しながら理解を深める体験型のアトラクションや、スーパーコンピューターと暮らしとの関わりを紹介する映像などが目玉だ。

第5展示室の「生命の科学」には、人工多能性幹細胞（iPS細胞）のコンテンツなどが追加された。最新の医療の話題を分かりやすく解説している。

神戸市東灘区の本山第一小4年の平間誠道君(10)は「以前の展示よりも面白い。いろいろと勉強になる」と目を輝かせていた。

一般公開は26日。午前9時半～午後4時半（金・土・日・祝日と春休み、夏休みは午後7時まで）。水曜休館（4月10日までは無休）。同館☎078・302・5177

プラネタリウム
公開延期に

座席改修工事を終え、26日に公開予定だったプラネタリウムは、シックハウス症候群の原因となるトルエンが国指針を超えて検出されたため、神戸市教育委員会は公開延期を決めた。

17日の環境測定で、最大で指針の約2・7倍となる0・19ppmが確認された。健康被害をもたらす値ではないものの、念のための措置という。4月上旬の再測定を踏まえ、公開時期を検討する。

桜の名所を巡り散策

三田の武庫川沿い歩く3コース

来月10日 参加者2000人募集

武庫川に沿って桜の名所を巡る「第12回三田さくら回廊ウォーク」（神戸新聞社後援）が4月10日、三田市内で開催される。地元の特産品などを使った5種類の弁当も事前予約制で用意。家族連れやハイカーら、春の風景を楽しむ参加者を募集している。

市観光協会が主催。昨年まで「武庫川さくら回廊ウォーク」として開催してきた恒例イベントで、より三田をPRしようと、今回から改称した。

午前8時半～10時半にJR藍本駅前で受け付けし、順次スタート。ファミリーコース（約7キロ）▽一般コース（約13キロ）▽健脚コース（約22キロ）－の3種類のコースがあり、武庫川沿いの桜並木を中心に、酒滴神社（藍本）や駒宇佐八幡神社（上本庄）などを巡る。青野ダムサイド公園（末）では三田の特産品が当たる抽選会も開かれる。

三田米や三田ポークなどを使い、春の味覚を詰め込んだ5種類の弁当は、参加申し込みと同時に予約する。専用の郵便振込用紙か、インターネットで申し込む。締め切りは3月31日。先着2千人。参加費800円、未就学児は無料。定員に空きがあれば、当日千円で受け付ける。三田市観光協会事務局（市商工観光振興課内）☎079・559・5087

昨年開かれた「武庫川さくら回廊ウォーク」。今年から「三田さくら回廊ウォーク」になる＝三田市藍本（2015年4月12日）

あす神戸・東灘

アーモンドの花 楽しんで音楽も

見ごろを迎えたアーモンドの花と音楽を楽しむ「アーモンド並木と春の音楽会」が26日、神戸市東水環境センター（東灘区魚崎南町2）で開かれる。桜に似た花を付けた約70本の並木が春の訪れを告げる。

同センターには、バイオガスの精製など先駆的な取り組みを続ける下水処理場がある。阪神・淡路大震災後、復興のシンボルとしてアーモンドが植えられた。

イベントは、3月末の見ごろに合わせて毎年開催し、約1万人が訪れる。

特設ステージでは、地元の団体による吹奏楽の演奏やダンスなど12のプログラムを予定。周辺には模擬店やお茶席が並ぶほか、下水処理場の見学会もある。

午前10時～午後3時。無料。事前申し込み不要。荒天中止。同センター☎078・451・0456

阪神間の里山探検

4月から計7回 小中学生を募集

阪神間の里山に親しむ「こども北摂里山探検隊」が4月から来年2月までの計7回、各地で開催される。第1回目は、尼崎市の猪名川公園などを舞台にクラフトづくりや自然観察会などを行う。

都市部の近くに残る里山を市民が利活用することで、持続的な保全を図る「北摂里山博物館構想」の一環。同探検隊は、小中学生が里山に親しむきっかけにしてもらおうと、阪神北県民局などが2012年度から毎年開催している。

2015年度のこども北摂里山探検隊の活動の様子（北摂里山博物館運営協議会提供）

初回は4月16日午前10時～午後3時。テーマは「猪名川自然林（尼崎市）を探検しよう」で、「自然と文化の森協会」の福本吉雄さんが講師を務める。無料。先着40人（保護者を含む）。所定の用紙で申し込む。

今後、三田市の有馬富士公園や川西市の黒川トンボ池などが探検の舞台になる予定で、その都度、参加者を募集する。

阪神北県民局内の北摂里山博物館運営協議会☎0797・83・3114

（岡西篤志）

公務員カニを売る ⑫

——香美町神戸営業所の挑戦

巻き返し・その4

2014年10月6日、神戸・元町のイタリアンの名店10店舗で、香住ガニ（ベニズワイガニ）を使った料理が提供される「カニパスタフェスタ」が幕開けした。

企画の仕掛け人香美町役場神戸営業所の田中利彦(46)と緒方親吾(43)は各店を回った。香住ガニのパスタが次々注文される情景に目が潤んだ。2週間で、計1019食が提供された。

期間中に各店を訪れた女性客中心の約3500人にも「香美町のカニ」をアピールできた。フェスタ終了後も10店中4店が、香美町の食材を仕入れることで話がまとまった。

この企画を通じて、2人は成長した。プレスリリースの専門家に教えを請い、その要領をつかんだ田中のリリースは、テレビ、新聞、雑誌など十数社の取材を呼

田中利彦さん（右）と緒方親吾さんが働く香美町役場神戸営業所＝神戸市中央区

ようやく感じた手応え

び込んだ
緒方た
の参加店
に手応え
方は参加
足がかり
じて神戸
ったとい
出身者の
人脈を広
営業所
活動が上
始めた2
ニパスタ
も、当初
な戦略の
い。田中
「ナン
ば、小さ
れない」
2人の
理論は、
のか。

ホタルイカを満喫する祭り

来月3日、新温泉

国内有数のホタルイカの水揚げ量を誇る浜坂漁港（新温泉町芦屋）で4月3日午前10時～午後1時半、「第18回浜坂みなと ほたるいか祭り」がある。

旬のホタルイカの沖漬け、つくだ煮が販売されるほか、釜揚げが無料で振る舞われる。

浜坂漁協、浜坂観光協会など4団体でつくる実行委員会が毎年開催。ホタルイカを具材にした炊き込みご飯やお好み焼き、かき揚げうどんなどが低価格で販売される。釜揚げはかごに入れたホタルイカを大釜の中でゆで、約千食分を提供する。

地元の小・中学生らが食べる量を競う「わんこほたる選手権」や浜坂中学校吹奏楽部の演奏会なども繰り広げ

長田高校 初のセンバツ 惜敗

から足の速さが自慢。
この調子でいつもの

「よ」と高校時代に使っ
ていたホルンを力いっ